

2023年 フードリボンプロジェクト 活動報告



100年先の未来へ リボンがつなぐ物語
- 皆さんと共に -

一般社団法人ロングスプーン協会

みなさまへの感謝を込めて





目次

- 創業の原点・・・・・・・・・・ p.2
- 活動実績の報告・・・・・・・・ p.3
- 2023年のハイライト・・・・ p.4
- メディア掲載・・・・・・・・・・ p.6
- ストーリー特集・・・・・・・・ p.7
- 飲食店の取り組み・・・・・・・・ p.12
- 参加店舗一覧・・・・・・・・・・ p.13
- ご支援企業・団体様・・・・ p.15
- これからの展望・・・・・・・・ p.16

創業の原点

一般社団法人ロングスプーン協会は、
フードリボンプロジェクトの活動母体として立ち上げられました。

我が国日本において、現在9人に1人の子ども達が、
相対的貧困の状況を生きています。（厚生労働省；2022年国民生活基礎調査）

子どもたちの暮らしの実態を知った橋本展行（現代表理事）の
思いによって立ち上げられたのが
「フードリボン（当初夢食堂）プロジェクト」でした。

フードリボンプロジェクトは、
子ども達の「今日の一食」を支えることで、
誰もが当たり前前に夢を描き、
チャレンジしていける世の中にしていきたいという思いで
取り組んでいます。

私たちには、貧困問題そのものの解決はできないかもしれない。
それでも、子ども達が当たり前にご飯を食べられる世の中には
していけるかもしれない。
みなが社会の温もりに触れて、元気に育ち、
夢を追いかけることができる世の中に寄与することは
できるかもしれない。

そんな橋本の思いに共鳴した大嶋啓介（現理事）に、
大谷順一（現理事）、大原佳子（現理事）、加藤紘章（現事務局長）が加
わり、2021年5月6日、「一般社団法人人生はドキドキとワクワクでできて
いる（現ロングスプーン協会）」の設立をもって発足した
フードリボンプロジェクト。

100年先の未来へ！
フードリボンを日本の文化に！

創業当時にメンバーによって話し合われた思いは、
現在も何一つ変わっていません。

全ての人の笑顔溢れる未来に向けて、
子どもたちの「今日の一食」を、
飲食店と共に、
地域と共に、
支えていきます。



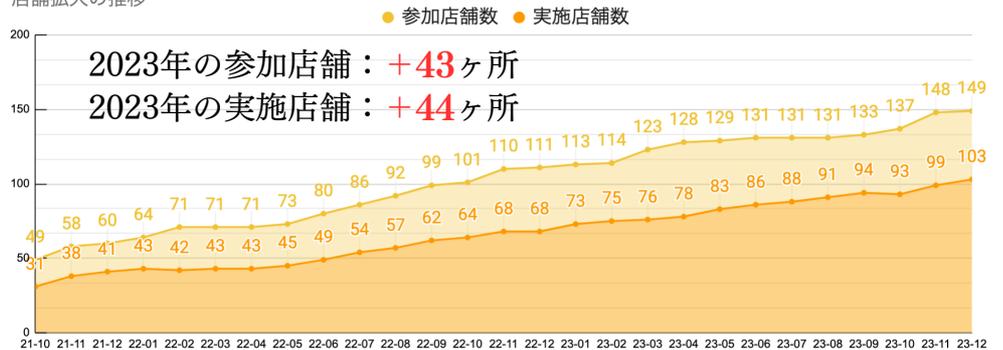
活動実績の報告

フードリボン店舗数の推移 (2023年12月1日現在)

参加店舗数：**149**ヶ所

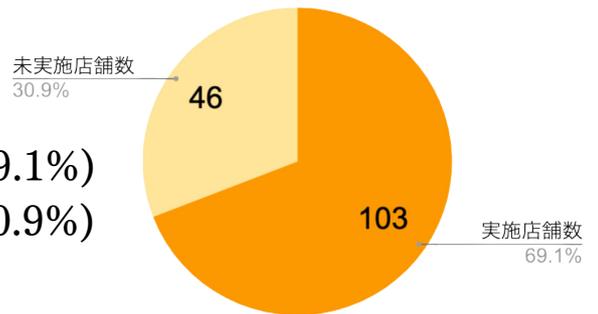
実施店舗数：**103**ヶ所

店舗拡大の推移



実施店舗：**103**ヶ所(69.1%)

準備店舗：**46**ヶ所(30.9%)



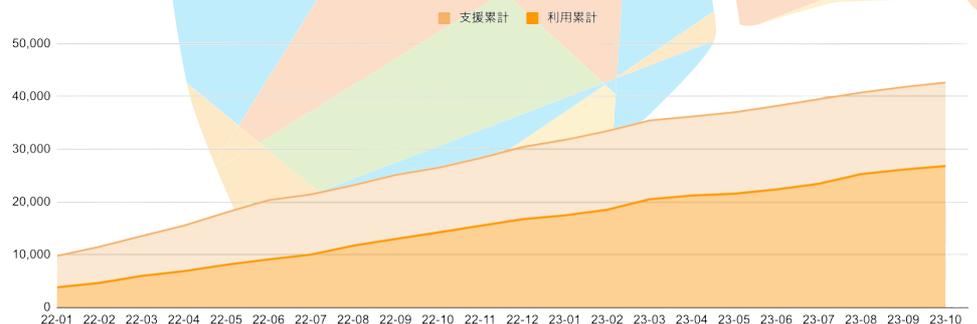
フードリボン活動状況の推移 (2023年11月1日現在)

リボン支援数推移：**42,647**個 (食分)

リボン利用数推移：**26,817**個 (食)

2023年のリボン支援数：**12,213**個 (食分)

2023年のリボン利用数：**10,070**個 (食)



2023年のハイライト



リボン製作会



フードリボン祭り



岩佐賞受賞



千葉県市川市との 提携スタート



夢チケットからリボンに変更しての活動 がスタート





2周年記念キャンペーン



期間限定グッズ販売



スペシャル勉強会



日本大学・東京ベイ信金・市川市と連携したフードリボン活動促進プロジェクトを実施



テレビ・新聞出演の増加





メディア掲載

(順不同)

【テレビ出演】

関西テレビ
Rcc文化放送
千葉テレビ
MBSニュース
広島ホームテレビ
テレビ埼玉

【ニュースメディア、新聞】

ヤフーニュース①
ヤフーニュース②
中国新聞
NHK千葉放送局
朝日新聞①
朝日新聞②
SDGSアクション
高知新聞
ドットコムおおさか
毎日新聞
デイリー東北デジタル
中国新聞デジタル
47ニュース
神奈川・東京多摩地域タウンニュース

【その他メディア掲載一覧ページ】

<https://longspoon.net/media/>

ストーリー特集①

「お店のお手伝いに来てくれました♡」

お店のレンタルスペースに出店してくださっている農家さんの、小学生の娘さんが、お友達と一緒にごはんを食べに来てくれたことがありました。みんな仲良く、とても楽しそうに食べてくれました。

それから後日、その子のお母さんがメッセージをくれました。

「娘がワクワクすることを言ってきたのです。
冬休み中にファニーズキッチンさんにお手伝いに行きたいと。」

-中略-

どうしてファニーズキッチンさんで仕事をしたいのか娘に聞いたところ、フードリボンに取り組みられていることが印象的だったようで、自分も誰かの助けになることをしたいと思ったみたいです。」
(一部文章表現を変えています)

そうして掃除や接客・配膳をお手伝いしてもらうことになりました。その子が「自分も」と思ってくれたこと、そして終わった後も「楽しかった」と言ってくれたことが嬉しくて。
来てもらって本当によかったです。

昨年の冬休みから、春休み・夏休み・出張イベントの合わせて4回、お手伝いに来てくれています。
フードリボンを購入してくださった方の想いが循環していると感じています。感謝の気持ちでいっぱいです。

この取り組みを通じて子ども達が、一人じゃないよ、応援している人はいっぱいいるよって感じてもらえたらいいなと、そして、未来に希望を持って育っていつくれたらいいなと思っています。



富山県 ファニーズキッチン

ストーリー特集②

「従業員にとっても新しい仕事のやりがい生まれています」

僕たち飲食店では、普段はお客様に対して、
精一杯のサービスを提供して、
喜んで帰ってもらえるように仕事をしています。

お客さんとの会話では、

「今日もありがとうございます！」

「ご来店ありがとうございました！」

「また来てくださいね」

そうやって、来てくれたお客様に対する感謝の気持ちを忘れず、
それをちゃんと伝えていこうと日々仕事をやってきました。

それが、フードリボンを利用する子どもたちとの会話は
少し違ったコミュニケーションになります。

子どもたちがフードリボンでご飯を食べると、

「ありがとうございました。また来てもいいですか？」

って、子どもたちの方から声をかけられるんです。

みんな、ご飯粒一つも残さないで食べていきます。

そんな姿を見て、僕たち自身が学ぶ機会にもなっていて、
スタッフがとてもやりがいを感じて取り組んでくれています。



東京都 ソラノシタ

ストーリー特集③

「クリスマスイブに来た男の子」

去年のクリスマスイブ。
一人の男の子がフードリボンでご飯を食べに来ました。

うちはコンビニで実施していることもあり、
普段から日常的に子どもたちがフードリボンを利用して
ご飯を食べに来ます。

でも、その日はみんな来ないんです。
クリスマスイブだから。

その子に聞いてみました。
「お父さんとお母さんいないの？」

するとその子は黙ってうなずきました。

同級生や近所の子たちはきっと、
その日は家族との時間を過ごしたりしているんでしょうけど、
その子は、フードリボンでご飯を食べに来ました。

泣きそうになりましたけど、
この活動を必要としている子どもたちがいて、
少しでも笑顔になって、
元気になってもらえたらいいなと思っています。



兵庫県 ローソン

ストーリー特集④

「活動の原点になった子ども時代の思い出」

私は中学2年生のとき母親が乳ガンで亡くなり、
それからは、父親に育ててもらいました

母親が亡くなる1ヶ月前から、
近所のママ友さんたちが僕の家に来て寝たきりの
母親の代わりにご飯を作ってくれたりしていたので、
僕自身が食事に困るようなことはありませんでした。

でも今振り返ってみれば、
それは決して当たり前なことではなかったと感じます。

そうやっていろんな人に支えてもらって、
育ててもらったので、
今度は大人になった自分が何か子どもたちの力になれば
いいなと思っています。

当時はそのありがたさとか、よく分かっていなかったけど、
今なら分かるんで。

定期的にはリボンを買ってくれる方も多いです。

こうして子どもたちに「恩送り」をして、
その子達がまた大人になった時に当たり前じゃないこととか、
支えられて生きて来れていることとかに、
気づけるようになったらいいなと思っています。



埼玉県 浩治朗

ストーリー特集⑤

「ベンチに一人座って待っていたお母さん」

ある日、子どもを2人連れてお母さんがお店に来ました。

フードリボンを利用できるのは子ども達だけなので、お母さんは、子ども達だけをお店に通して自分は外にいたままでした。

でも、少し経って外を伺ってみると、お母さんは一人でベンチに座っていたんです。11月の寒い日でした。

それですぐ、お母さんにも中に入れてもらって、子どもたちと一緒に過ごしてもらいました。同伴の大人の方が子どもたちのフードリボンと同じものを食べたい時には、その場で300円を自身の分として頂戴するようにしています。

お母さんも大変な状況があったり、お店に気を遣われていたりすることを知って、少しでも力になればと思っています。



神奈川県 味くり家

飲食店の取り組み

各地の飲食店では、フードリボン活動が地域に届いていくよう、さまざまな工夫がされています。

- ・リボンの支援数と利用数をボードに書いて報告
- ・大人からのメッセージをボードに記入
- ・子どもからのお返事がボードに記入される
- ・各テーブルに「フードリボン貯金箱」を設置
- ・定食1杯につき10円をフードリボン募金に！
- ・通常価格+300円の「夢ビール」を商品化
→1杯頼むとフードリボン1つに！



参加店舗一覧①

(順不同)

- 食堂ソラノシタ
- 万代グリル ガルベストーン by Soi
- シハチ鮮魚店
- 博多ほたる西新店
- 居酒屋てっぺん 渋谷 男道場
- 居酒屋てっぺん 渋谷 女道場
- 漁火飯場いろはのみ
- リトル北海道
- 火の鳥 天下茶屋店
- 鮮魚と炉端焼き 魚丸 彦根店
- ろばた焼き 絶好調てっぺん
- 伊達酒場 強太郎
- とんこや宗像店
- まんぶく厨房 ちゃらりん
- あかぼし鮮魚店
- 浩治朗(こうじろう)
- 元祖月島もんじゃくう旗の台本店
- 元祖月島もんじゃくう川和町駅前店
- 桃山学院大学 学食 La pêche
- 神戸国際大学 Sky court
- 毎日北海道物産展ネオ炉端道南農林水産部(錦本店)
- 毎日北海道物産展ネオ炉端道南農林水産部(新栄店)
- ハコノカフェ
- 公珠
- Funny's Kitchen
- 味くり家
- サルテリア デイジー
- 青天を衝け
- 衝青天そごう広島店
- 衝青天 噂通り店
- MAITON-YA
- 薩摩×炉ばた 燈火
- キッチンしゃいん
- ミセスフルーツパーラーサン
- 竹田タン処かとう
- 地鶏陶板焼 炙(abura)
- 和.伊.の台所 五十八
- 俺たちの炙り家
- にぼし食堂
- Farm to Table TARUMIZU「浜平道の駅」
- ドライブイン小浜
- 辻田家 小山本店
- 39酒場魚平
- 魚沼イタリアンバル匠
- 魚沼炉端焼き鮮極
- 赤だし屋
- 馬ノ丈
- ごはんや えん
- 伊太飯キッチン チーズカフェ
- Cafe Chocolate ~カフェしょこら亭~
- 夢食堂INどんぐりの森
- ローソン宝塚中筋山手五丁目
- ローソン宝塚市役所前店
- ニカイノアカリ
- 鉄板焼きお好み焼きなんじゃろー
- 肉居酒屋 心陣
- 無添加発酵カフェ Odashi
- モダンチャイナ大橋
- はっぴ商店 おもちやのまち店
- 笑顔食堂
- 串もん酒場ひびき屋
- 広島お好み焼き臣
- 長島大陸食堂TAGIRUBA
- みそら堂 鶴田店
- ワイン酒場ウラツェ!
- 母さんのしょうが焼き
- お結び家 縁
- 博多 文福
- 道頓堀ホテル
- ヒミツキチHIDEKICHI
- 焼き鳥と蒸し料理の店 しん吉
- おむすびや~悠~
- 本格炭火ダイニングこうじん 中山店
- Kids Cafe & Bar LINK

参加店舗一覧②

(順不同)

- 座らず屋 おや福幸
- 和ビストロ 海真丸
- 博多もつ鍋たじまや
- ダダ食堂
- メトロ食堂
- キッチンカー BAR みさを
- 軈の浦らーめん 鯛丸
- cochi cafe
- チャイハナ
- 鉄板ダイニング 千の家
- いっちょう
- とこわか弁当
- 寿司久
- 料理や和美～なごみ～
- 幸福軒
- シロクマベーカリー本店
- 旬菜とお出汁 わしん
- HanaCafe17
- rocinante二世
- 炭火焼肉じゅじゅ庵十三店
- ゆるけんカフェ
- 塊肉ステーキと牡蠣 アホヤネン 岡崎BBQ
ガーデン
- GOOD NEIGHBORS COFFEE
- GOOD NEIGHBORS COFFEE 高松
- カレーハウス Co Co 壱番屋島本町国道171
号店
- 味処源さん
- 串カツダイニング七福神
- 999Cafe(スリーナインカフェ)
- 満マル河内天美店
- 健康志向食堂 おびやまち店
- 夢の家本店
- タンドールガードカフェ
- BlackSmith PREMIUM GARDEN
- 居酒屋鳥ちゃん
- Guu giner / コビトノフクヤ
- おやきや千代子
- 心ろ家本店
- 染田商店
- 発酵×スパイス食堂
YajikkoKITCHEN
- ごはん処 ジロヲ亭
- 宇宙居酒屋ゆかり
- integral
- kitchen 105
- 元祖からあげ本舗大吉 東中野店
- 里山café I'm Home
- 潤の珈琲
- 行徳酒場 おしお
- やきとり福茂 本八幡店
- 話飲茶屋つぎはし
- 熱海 もんじゃ焼きお好み焼き店
『やま』
- サカバ食堂大漁一家
- カドッコラーメン
- コリアンダイニング李朝園 生野店
- GooTh Table
- アンダンテ
- イツキ ザ ラーメン
- ひので家
- 海鮮居酒屋魚酒
- 29BAL高松
- ぶつぎりたんちゃん丸亀店
- 串あげと煮込みの店 ほたる
- いも家族cafe
- 海鮮丼 がみどん
- feel free cafe
- ローソンさいたま南中丸店
- ローソンさいたま南中野店
- ローソンさいたま中川店
- インディアンラソイ
- カフェ テラ
- ひつじ食堂-キッチン男の晩ごはん東
小金井店-
- 旅空Cafe -YAHIKO-
- 喜多の恵みはるちゃん食堂
- レストラン&カフェ十和田
- ローソン高槻野田二丁目店

ご支援企業・団体様

冠スポンサー



日本寄付財団



人間力大学

ご支援企業



株式会社アイオプト



一般社団法人You-Do協会



岩佐賞



株式会社ユニクル



一般社団法人健康栄養協会



AIC株式会社



株式会社廣洋社



株式会社アジアビジネストラスト



株式会社Shiny Solutions



有限会社 シンプルタスク



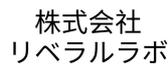
株式会社D研究所
加賀屋克美



グローバルビジネスソリューション
株式会社



中国料理・タイ料理
チャイハナ



株式会社
リベラルラボ



NPO法人ASHINAGAプロジェクト
Ashinaga



emu quest
株式会社エミュクエスト



Lily's
リリーズ

技術・その他協力企業様



合同会社MACORURU



株式会社SMILE HEART



株式会社コムネット



ぐるっとママ



わちゃわちゃばっかん
合同会社

The WAY





これからの展望

NEXT STAGE

「人と社会の志を支える存在へ」

私たちフードリボンプロジェクトは、
世の中の
「社会に貢献したい」
「何かできることがあるならやりたい」
といった思いを形にし、
実行していくための信用の後ろ盾になることを目的に、
本部を立ち上げました。

それによって、
リボンを支援するお客様や、
リボンを利用するご家庭の皆様が、
安心して取り組みに関わっていただけるようにすることが、
本部が果たすべき本来の役割であり、姿であります。

しかし、これまでのおよそ2年半の活動期間では、むしろ
飲食店を中心にたくさんの方々からプロジェクトを
支えていただけてきました。

おかげ様で、私たちは2024年の5月をもって3周年を迎えます。
参加店舗はまもなく150ヶ所に到達しようとしており、
実施店舗は100ヶ所をこえました。

いよいよこれからは、本部が本領を発揮し、
本来の役割を果たし始める時が来ています。
フードリボンプロジェクトという看板によって飲食店を支え、
リボンを支援する大人の思いを支え、活動の輪を広げることで、
より多くの子どもの「今日の一食」を支えていきます。

100年先の未来へ



FOOD
RIBBON
MOVIE



FOOD RIBBON

リボンがつなぐ「いただきます」